

東京ミッドタウン

建物諸元(2026年1月現在)

所在	港区赤坂9丁目
主用途	テナントビル
敷地面積	63,531㎡
延床面積	456,340㎡(住宅除く)
階数	地上54階地下5階 ※タワー棟
竣工年月	2007年1月
事業者・所有者	三井不動産株式会社他4社
設計会社	株式会社日建設計
運営管理会社	東京ミッドタウンマネジメント株式会社
URL	http://www.tokyo-midtown.com

主な評価項目

I 一般管理事項

・テナントとの協力体制及び情報共有の強化

II 建物、設備性能に関する事項

・高効率熱源機器、省エネルギー性や環境に配慮した建物外皮の導入

III 運用に関する事項

・各機器の効率分析を行い、最適なきめ細かい運用を実施

・運転実績データを基に分析し、常に運用改善の実施

IV 事業所の再生可能エネルギーの利用に関する事項

・太陽光発電における再生可能エネルギーを共用部に供給

V 事業所のゼロエミッション化や環境配慮等の取組に関する事項

・ゼロエミッション化のロードマップを策定し、館内サイネージに掲出

【東京ミッドタウン開発コンセプト】

地区計画面積約10haの大規模都市再生事業において、「On the Green」「Diversity」「ホスピタリティー」をコンセプトに、「都市再生」「サステナブル、省エネルギー、省資源」「環境共生」に配慮した“街”づくりを行った。

<都市再生>

働く、住まう、遊ぶ、憩う、そのすべてが一体となった複合都市を目指し、高い機能性を備えたオフィス、住宅、ホテル、商業施設、公園、美術館といった施設を設置し、多様な機能(Diversity)を持つ街づくりを行った。

<サステナブル、省エネルギー、省資源>

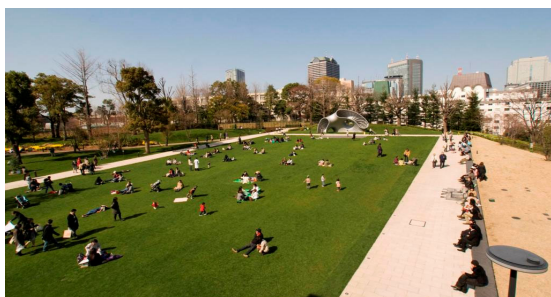
持続可能な「サステナブル建築」を目指し、高い機能性に加え、長寿命化対策、低炭素街づくりをめざした省エネ・省資源型基幹設備システムを構築した。

<環境共生>

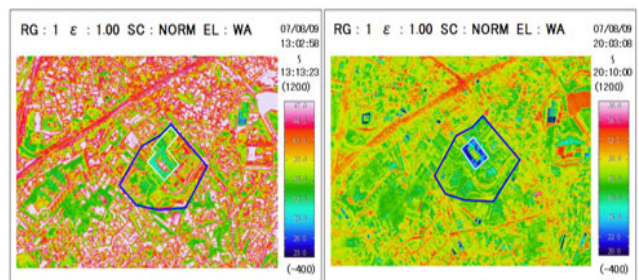
区立檜町公園と合わせた約4ヘクタールの緑あふれるオープンスペースに加え、街のいたるところに「緑」を配し、ヒートアイランド現象の緩和対策を施した。

【CO₂削減への取組み】

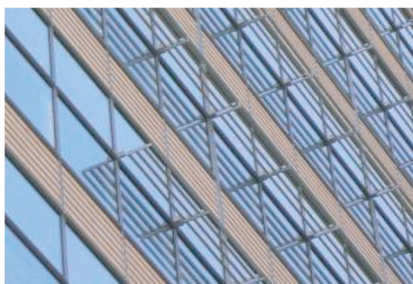
ビル所有者・運営会社、テナント等の関係者が一体となり、積極的に運用改善に取り組んでいる。各設備機器の運転分析を基に、最も効率的な運転を行い、CO₂削減を行った。



【約4ヘクタールの緑地】



【上空からの熱画像：昼間3℃、夜間1℃周辺より温度が低い】



【日除けルーバー】



【自然採光を利用した地下空間】



【コージェネレーションシステム】